

競技注意事項

- 1 この大会に適用する規定は、2024年日本陸上競技連盟競技規則および大会規定によって行う。
- 2 招集について
 - (1) 選手招集所は、雨天練習場に設ける。
 - (2) 招集完了時刻は、トラック競技15分前、フィールド競技30分前とする。
但し棒高跳については60分前とする。
 - (3) 招集完了時刻に遅れたものは、失格とする。
 - (4) 招集の手順
 - ① 招集開始時刻に競技者係の点呼を受ける。その際、アスリートビブスと競技用シューズの点検を受ける。
 - ② 招集時の代理人は認めない。
 - ③ 2種目を同時に兼ねて出場する場合は、最初の競技の招集開始時刻までにあらかじめその旨を本人が競技者係に申し出たうえ、所定の用紙に必要事項を記入し、最初の競技の招集完了時刻までに提出する。
(その際、招集を受けられない競技は原則として代理人を出すこと)
- 3 競技について
 - (1) レーン順、試技順はすべてプログラム記載の番号順とする。
 - (2) リレーのオーダー用紙は、競技者係(招集場)へ提出すること。
提出時刻は、第1組の**招集開始時刻**の2時間から1時間前までとする。
 - (3) トラック競技はすべて電気計時で行う。
 - (4) レーンを使用する競技の腰ナンバーは各校で用意すること。
4×100mRは4走が両腰に、4×400mRは2,3走は右腰に4走は両腰につけること。
尚、レーンを使用しない競技の腰ナンバーは貸与する。
 - (5) フィールド競技の試技は、全員3回とする。但し走高跳、棒高跳は除く。
 - (6) バーの上げ方は次の通りとする。

走高跳	(男子)	1.40	1.60	1.80 (練習)	1.45-50-55-60-65-70-75	以降 3 c m
	(女子)	1.15	1.35	1.55 (練習)	1.20-25-30-35-40-45	以降 3 c m
棒高跳	(男子)	2.50 (練習)	2.60-70-80-90-3.00-10	…4.80-	以降 5 c m	
	(女子)	2.00 (練習)	2.10-20-30-40-50	…3.50-	以降 5 c m	
 - (7) 三段跳 男子 11m 00 女子 9m 00 の位置に踏み切り板を設置する。
- 4 やりは競技場備え付けのものを用意するが、検査を受けて自己の物を使用してもよい。但し、借り上げた後は検査を受けたやりはどれを使用しても良い。検査場所、時刻は下記の通り。

検査場所	・・・100mゴール側用器具庫前
検査時刻	・・・男女とも9:40～10:00
- 5 棒高跳用ポールは自己の物を使用する。
- 6 スパイクシューズについて

ピンの長さ	9mm以下 (走高跳・やり投は12mm以下)
本数	11本以内
- 7 スタンド、スタンド裏、更衣室等使用する場所の清潔保持につとめ、ゴミ等は各校で仕分けをして持ち帰ること。
- 8 競技開始前の本競技場での練習は準備に支障のないように競技開始30分前まで認める。競技開始後は本競技場での練習は禁止する。メディシンボールを使用しての練習は補助競技場の指定された場所で行う。安全に十分注意して行うこと。やり、円盤、砲丸、ハンマーを使用しての練習は一切禁止とする。本競技場内にて競技役員の指示に従って行うこと。
- 9 競技規則 TR5.2 に適合しないシューズの使用は認めない。ただし、踵より前底部の靴底が厚い

フィールド競技用シューズについては TR5.2 の適用を除外する（三段跳用）。